



H18. 7. 7 1199  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行 = 指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 平成18年度天草共販第2回入札会開催される

本会では、7月5日賀茂出張所において天草共販の第2回入札会を開催しました。2回までの取扱累計は数量30,985kg、本数1,240本(前年比480kg、19本減)、取扱金額54,022千円(同367千円減)、平均単価17,435円(同150円増)となりました。

なお、今回の入札結果は次のとおりです。

入札数量：21,447kg(858本) 取扱金額：35,905千円 平均単価：16,741円(10kg当たり) 最高入札額：25,190円(10kg当たり) <生産地 = 下小田・銘柄 = 晒一等>

### 2. 全国青年漁業者グループリーダー研究集会が開催される

JF全漁連及び全国漁青連では、7月4日～5日全国の青壮年漁業者グループの代表者等約60人が参加して、「子供たちに伝えたい!うまい魚と漁師のこころ - 青年漁業者の『食育』の知識と心構え」をテーマに、「第12回全国青年漁業者グループリーダー研究集会」を開催しました。

研究集会では、西山会長(全国漁青連)並びに市村部長(JF全漁連漁政・国際部)より、挨拶が述べられました。引き続き、「青年漁業者に贈る食育の知識」と題して、農学博士の鈴木たね子氏より基調講演が行われました。続いて、『食育』とJF青壮年部活動の取り組みとして食育を青壮年部活動の中でどう活かすか 食育を漁業経営を良くするためにどう役立てるかをキーワードとして、グループ討論が行われました。

翌日には、道府県漁青連会長会議が行われ、西山会長より全国女性連と協調しながら食育活動に取り組んでいく報告が行われたほか、事業年度の変更について協議し、現在の12月決算を3月決算に変更することが確認され、次回開催予定の理事会で議決することとなりました。

### 3. 水産物の市況について(平成18年6月及び7月)を公表

水産庁ではこのほど、東京都中央卸売市場における平成18年6月(5月21日～6月20日集計)の市況と、平成18年7月の市況の見通し(前月との比較)を次のとおり発表しました。

平成18年6月の全体市況=東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月並みとなり、卸売価格(水産物全体の1kg当たり平均価格)は横ばいに推移しました。

平成18年7月の主要品目の市況見通し = 「まいわし(生)」: 入荷量は前月よりやや増加し、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。(主漁場は犬吠崎～房総沿岸、四国、九州、山陰沿岸で、魚体は中羽～中小羽で型は小さい) 「さば(生)」: 入荷量は前月よりやや減少し、需要期が過ぎたため卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。「あじ(生)」: 入荷量は漁のピークが過ぎたことから前月よりやや減少し、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。「まぐろ(生・冷)」: 入荷量は前月よりやや減少し、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(近海・遠洋ともに漁が低調) 「か

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

つお(生)」: 入荷量はやや増加し、卸売価格は弱含みに推移すると見込まれます。(現在の主漁場は伊豆諸島東沖、常磐東沖で、釣り・まき網ともピークを迎える)

### 4. 土用の丑の日7月23日 二の丑8月4日

土用の丑とは、土用の入りになって最初に来る丑の日のことで、今年は、7月20日が土用の入りで、丑の日が7月23日と8月4日の二日となっています。

土用の丑の日にウナギを食べる習慣は、江戸時代の蘭学者「平賀源内」が、ウナギが売れないので何とかしたいと近所のうなぎ屋に相談されて、今日ウナギを食べると良いという意味で「本日土用丑の日」と書いて看板を店先に出したところ、大繁盛したことが一般的に有名な起源とされています。

県内の養鰻漁協でも、ギフト商品や店頭販売を行っていますので、是非この機会にご利用ください。

養鰻漁協 = 焼津養鰻漁協(TEL:054-624-8251) /

大井川養殖漁協(TEL:054-622-1400) / 丸榛吉田うなぎ漁協(TEL:0548-32-1151) /

中遠養鰻漁協(TEL:0538-58-1515) / 浜名湖養魚漁協(TEL:053-592-0123)

### 5. イキキ高校生おさかな料理コンクール作品募集中 - 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会では、昨年に引続き感性豊かな県下の高校生を対象に「第2回イキキ高校生おさかな料理コンクール」を開催します。

これは、本県に水揚げされる魚介類・海藻類を使ったシーフード料理を募集することにより、地元で獲れる水産物への認識を深め、地産地消を促進するとともに、付加価値向上を図ることを目的として、高校生らしいユニークでセンス溢れるお魚料理を募集しています。

応募テーマ: 「さかな大好き! 私だけのオリジナル」 応募条件: 応募資格 = 県内の高等学校(公立・私立)生徒 材料 = 県内に水揚される魚介類及び海藻類を主材料として使用する 材料費 = 3,000円以内 調理時間 = 1時間以内 条件内容 = 4人分に分けて盛り付け、器などは各自持参する 応募方法: 在籍する学校を經由して応募する 締切: 平成18年9月11日(月)必着 賞: 最優秀賞(1点) 副賞(7万円相当額の水産物)、優秀賞(1点)、最優秀賞(2点)ほか 問合せ先: 県おさかな普及協議会(県漁連漁政課内) TEL:054-254-6011

### 6. 漁業就業者支援フェア 将来の担い手となる新人漁師を追加募集

大日本水産会は、新規就業者を開拓・育成する漁業就業者支援フェア(JF全漁連共催、水産庁後援)の追加募集を8月5日、東京の三会堂ビルで開催します。

追加募集では、全国から漁協や漁業会社及び関係組織・団体が集まり、海で漁師として働きたいと考えている希望者に対して、実際に働く場や仕事の内容、地元での生活、その他就業に関する情報が広く提供されます。

問合せ先: 大日本水産会 TEL:03-3585-6682

### 7. 会議・日程(7月11日(火)～7月24日(月))

- 既報分省略 -

7月20日(木) 県漁連 = キンメダイ資源管理及び広域資源回復計画に

関する意見交換会 (伊東市漁協)

7月21日(金) 県機船底曳網漁業組合 = 駿河湾内調整会議 (静浦漁協)

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう